

2020 福島県U-12サッカーリーグ県北地区中央リーグ

実施要項

1 目的

(公財)日本サッカー協会のリーグ戦の推進と、競技会の整備・充実(小学年代)の主旨に基づき、(一財)福島県サッカー協会並びに、県北サッカー協会4種委員会のもと実施するものである。

2 主旨

小学生年代の少年・少女を対象に、サッカーの楽しさ、興味、関心を醸成すると共に、粘り強さ、技術の向上、心身の健全な発達を図る。

併せて、年齢に見合った指導とM-T-M(マッチ・トレーニング・マッチ)メゾット指導法により、バランスのとれた選手及び指導者の養成を目指す。

また、レベルの拮抗した長期的なリーグ戦を目指し、選手の育成・強化を図る。

3 名称

2019 U-12サッカーリーグ県北地区中央リーグ

4 主催

公益財団法人日本サッカー協会

一般財団法人福島県サッカー協会

5 主管

県北サッカー協会 第4種委員会 中央方部、

6 運営

県北サッカー協会 第4種委員会中央方部、参加各チーム

7 大会期間

(1) 2020年8月～2020年10月

各チームホーム&アウェイ総当りの1チーム8試合を行う。

(2) 大会日程は中央方部リーグ委員長が予め設定し各チームへ通知する。

(3) リーグ戦参加チームにおいて、感染者(濃厚接触者である場合も含む)が判明した場合一定期間リーグ戦の開催を休止する場合がある。

8 会場

飯野小グラウンド ほか。

9 参加資格

- (1) 2020年度公益財団法人日本サッカー協会4種登録済で中央方部所属チーム、選手であること。
- (2) 指導者研修会(講習会)に参加すること。
- (3) 選手証を携帯すること(電子選手証も認める)
- (4) 追加登録選手・移籍登録選手・複数チーム選手移動については試合当日にそのエントリー表最新版を提出の上、試合当日(3)が必要となる。
- (5) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正・副異色2着を用意し、必ず携行すること。
- (6) 登録票の背番号は試合の都度、変更を認める。
- (7) GKユニフォーム緩和方式も認める
例) FPシャツ(正)をFPが着用し、FPシャツ(副)をGK選手が着用し、パンツとストッキングはFPと同色で良とする
- (8) 1週間の試合数はチーム・選手ともに2試合までの決定事項は今年度は緩和する。

10 チーム構成と条件

- (1) チーム構成は引率者3名以内、エントリー選手登録人数は自由。(毎試合ベンチ入りは16名以内)
- (2) 引率者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
- (3) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
また、リーグ戦実施日においては、健康チェックシートに基づき、スタッフ、選手等の健康状況の確認(1週間分)を行い、リーグ運営責任者へ報告すること。
- (4) 参加チームは損害保険(スポーツ保険等)に必ず加入していること。
- (5) 移籍に関してはリーグ期間内で自由とする

11 大会方式

- (1) ホーム&アウェイによる総当たりのリーグ戦を基本とし、次により順位を決定する。
① 勝利: 3点 ② 引き分け: 1点 ③ 負け: 0点
但し、勝ち点が同一の場合は以下の順序により上位を決定する。
① 得失点差 ② 総得点 ③ 当該チーム間の成績 ④ 代表者による抽選

12 会場準備

会場責任チームが基本中心となりますが、他の参加チームは最低2名以上の参加する。記録等の担当は審判割り当てと同チームがその試合を行う。

13 競技規則

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会8人制サッカールールと審判法に準じる。また、公益財団法人日本サッカー協会発行の2019/2020サッカー競技規則を準用する。
- (2) 選手登録は16名以内とし選手交代は8名の自由な交代とする。試合成立最少人数は6名とし下回った場合は参考試合としスコア0-5の敗者とし、その年度のリーグ順位を最下位とする。

- (3) 選手証の提示(チェック)は1試合目の30分前、2試合目以降については前試合のハーフタイムまでに会場本部にておこなう。何らかの理由があつて選手証の提示がない場合、当該チームのリーグ戦は参考試合とする。選手証のない選手は試合に参加できない。
- (4) メンバー表は試合開始前の定められた30分前までに1部を会場本部に提出すること。
- (5) 試合球はチーム持ち寄りとする。
- (6) 大会期間中警告を3回受けた者は次の1試合に出場できない。退場を命じられた者は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、県北4種規律委員会で決定する。
※1発退場者については規律委員会の処分連絡が無くても翌日の試合は出場できない
- (7) 試合中、地震、降雨、雷等の自然災害の際は会場運営責任者と主審の判断で中断する再開方法については、中断から30分様子を見て再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく次回の日程にて再試合とする。前半終了時には試合成立とする。
- (8) 暑熱下において、前・後半の中程で「cooling Break または飲水タイム」を採用する。
- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。

14 試合方式

(1) 8人制による

ピッチサイズ68m×50m、ペナルティーエリア12m、ゴールエリア4m

センターサークル半径7m、ペナルティーマーク8m、ペナルティーアーク半径7mの円弧

- (2) 試合時間については40分間(20-5-20)とし、なお、勝敗が決しない場合は引き分けとする。

15 審判

- (1) 有資格者による1人制+予備審で行う。
主審、予備審とも帯同とし、審判着を着用する。
- (2) 試合終了後、審判報告書を記載する。

16 公式記録

- (1) 所定の公式記録用紙に試合記録を審判担当チームが作成する。試合終了後、内容確認のうえ主審及び両チームの監督に署名を受ける。
- (2) 記録担当者は記録作成後、試合当日に会場本部(会場責任チーム)へ提出すること。

17 費用負担

- (1) 大会参加費は1団体、1チーム 10,000 円とする。
- (2) 大会参加費は以下の費用に充当するものとする。
・リーグ運営費・会場費(事務局が定めた日程分)・事務費

18 日程変更

リーグ日程の変更手続は、変更依頼するチームが対戦チームとの調整を行い、中央リーグ委員に報告する。

20 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症に対する対策について

- ・ 各チームは、県4種委員会で定めた「新型コロナウイルスの影響下におけるチーム遵守事項(ガイドライン)」に基く対策を講じること。
- ・ 選手、スタッフ、帯同審判は体温と健康状態(試合前1週間分)をチェックシートに明記し、試合当日リーグ責任者へ報告願います。チェックシートに関してチームで保管する。
- ・ 水分補給の為のボトル等は自分のみ使用する。複数人で使用しない。
- ・ キックオフ前のセレモニーやマッチ終了後のセレモニーはせずに両ベンチへ帰ってからするなど工夫する。
- ・ 保護者様はマスク着用、大声や鳴り物での応援を禁止します。
- ・ リーグ戦参加チームにおいて、感染者(濃厚接触者の場合も含む)が判明した場合は管轄の保健所の指示に従うとともに、県4種委員会への報告は次のとおりとする。
チーム代表者→ リーグ戦委員長→ 方部長→ 県北4種委員長
- ・ 上記の報告をする場合、健康チェックシートの当該者の状況、他の選手やスタッフの状況を確認し報告する。なお、当該者に関する情報については、チーム及び選手が不当な差別を受ける恐れがあることから、その取扱いについては充分慎重に扱うこと。

(2) リーグ戦参加にあたっては、使用制限、立ち入り禁止、ゴミの処理、駐車場など会場責任チームの指示に従うこと。特に路上駐車禁止。

(3) リーグ戦の組み合わせは後日、中央方部4種リーグ委員長が決定し通知する。

(4) 2020年度のリーグ戦の結果については全日本少年サッカー福島県大会への参加に反映されない。

21 参加申込チーム

○愛誠 SSS ○飯野 SSS ○清水 SSS ○中央ドリマセカンド ○FC レグノウァ Jr

申込先、問い合わせ先

県北4種中央リーグ運営委員長

小出 睦男

〒960-8003

福島県福島市森合字西養山3の2

携帯:090-2279-8855

携帯メール:utukushima-moriai@docomo.ne.jp

メール:koide.m13@w7.dion.ne.jp